

第20回 広島国際フォーラム

「発想は世界へ！」

謹啓 時下、平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記日程におきまして「第20回広島国際フォーラム」を開催する運びとなりました。
ご多忙中とは存じますがご参加下さいますようご案内申し上げます。

謹白

日 時 : 令和5年 7月 22日 (土) 14:00 ~ 17:00
会 場 : 広島大学霞キャンパス 凌雲棟 R304 (裏面の地図をご参照下さい)
広島市南区霞 1-2-3 TEL: 082-257-5555
会 費 : 500円

< プログラム >

情報提供: 「Radimetrics による Total dose Management」 バイエル薬品株式会社 14:00~14:10

【一般演題】

座長 広島大学病院 松本 頼明 先生

RSNA 14:10 ~ 14:40

「Fontan 術後 3DCT における最適な撮像法の検討」

独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 岡本 典彦 先生

RSNA 14:40 ~ 15:10

「患者の体格指数を用いた頭部 CT アンギオグラフィにおける造影の最適化」

川崎医科大学附属病院 佐内 弘恭 先生

< 休 憩 > 15:10 ~ 15:20

【特別講演】

特別講演 1 15:20 ~ 16:00

座長 JA 広島総合病院 秋里 恭平 先生

「Deep learning CT image reconstruction の性能を測る！」

金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 助教 川嶋 広貴 先生

特別講演 2 16:00 ~ 17:00

座長 福山市民病院 三村 尚輝 先生

「四肢骨盤骨折治療における造影 CT の恩恵」

福山市民病院 整形外科 統括科長 寺田 忠司 先生

・ご参加にあたり、芳名録へのご記帳をお願いいたします。

ご記入いただいた個人情報はバイエル薬品および広島国際フォーラムが取得し、主に本研究会の運営・管理に使用いたします。

バイエル薬品におけるその他の利用目的については、バイエル薬品の個人情報保護方針の「個人情報の利用目的」をご参照下さい。

<https://www.pharma.bayer.jp/ja/personal>

※当研究会は、下記の各認定機構の認定団体および研究会として登録されています。
聴講者として参加された方は認定単位が付加されます。

日本救急撮影技術認定機構 2単位、肺がん CT 検診認定機構 5単位、日本 X 線 CT 専門技師認定機構 3単位

事務局 広島大学病院 放射線部門
共 催 広島国際フォーラム
バイエル薬品株式会社

MTG23-00348331-20230616

The 20th Hiroshima International Forum

【General presentation】

Chairman Hiroshima University Hospital Y. Matsumoto

RSNA

「Examination of the optimal imaging method for 3D-CT after the Fontan procedure」

Japan Community Health care Organization Kyushu Hospital Norihiko Okamoto

RSNA

「Optimization for the contrast enhancement at head computed tomography angiography by using the patient body size indexes」

Kawasaki Medical School Hospital Hiroyasu Sanai

< Coffee Break >

【Special Lecture】

Special Lecture 1

Chairman Fukuyama City Hospital K. akisato

「Performance measurement of deep learning CT image reconstruction」

Institute of Medical, Pharmaceutical and Health Sciences, Kanazawa University Hiroki Kawashima

Special Lecture 2

Chairman Fukuyama City Hospital N. Mimura

「Benefit of enhanced CT in the management of extremities and pelvic fractures」

Department of Orthopaedic Surgery, Fukuyama City Hospital Chuji Terada

